



スマートライフプロジェクト/ 睡眠に係る特設webコンテンツ





「健康づくりのための睡眠ガイド2023」 を参照してください。





睡眠に関する推奨事項

高齢者

- ★ 寝床にいる時間は8時間以内を削ぐし!
- ★ 日常の食生活や運動、寝室の睡眠環境などを見直して、睡眠休養感を高めましょう!
- ★ 長い昼寝は夜間の良眠を妨げるので日中は長時間の昼寝は避け、 活動的に過ごしましょう!

成人

- ★ 睡眠時間は6時間以上を曽安として必要な睡眠時間を確保しましょう!
- ★ 日常の食生活や運動、寝室の睡眠環境などを見直して、睡眠休養感を 高めましょう!
- ★ 睡眠の不調・睡眠休養感の低下を感じる時は病気が潜んでいる こともあるので注意が必要!

こども

- ★ 小学生は9~12時間、中学・高校生は8~10時間を参考に睡眠時間を 確保しましょう!
- ★ 朝は太陽の光を浴びて、朝食をしっかり摂り、日中は運動をして、 夜更かしはほどほどに!
- 個人差を踏まえて取り組みましょう!
- 生活習慣や睡眠環境、嗜好品の取り方を見直しても症状が続き、日常生活に支障をきたす場合には、睡眠障害の可能性があるので、早めに医療機関を受診しましょう!







